再評価結果(平成18年度事業継続箇所)

担 当 課:道路局 国道・防災課 担当課長名:鈴木 克宗

事業名	5.1.7.147	事業 一般	国道 事業	上鹿児島県	-
	ー般国道223号 妙 見拡幅	区分	主体		ļ
起終点	かごしま きりしま はやとちょうさいこうじ 起点:鹿児島県霧 島市隼 人町西光寺		延長	1	
	ゕヹしま きりしま はやとちょうみょうけん 終点:鹿児島県霧 島市隼 人 町妙 見			3.	4 km
					

事業概要 炒見拡幅は、延長3、4kmの区間の道路改良であり、現道は幅員が狭く、見通しの悪い急カーブが連続し、豪雨時には斜面の崩壊など道路災害が多発していることから、安全で円滑な交通の確保を図ることにより災害時の緊急輸送の確保とともに、広域交流の促進及び地域振興の発展に資することを目的とする。

H8年度事業化 H 年			度都市計	†画決定	H 9 年月	度用地着手		H 1 3	年度工事	手着手	<u> </u>
		(H	年度変	更)							
全体事業費	 	7 2	2億円事	事業進捗 率	ž ¦	57%	供用済	延長	l I	0.	9 km
計画交通量			980	0台/日							
費用対効果	B/C	1. 1	総費用	(残事業)	/(事業全体)	総便益	(残事業)/(事	葉全体)	基準年	F ¦	
分析結果	(事業全体)			3 9/6 8	3 億円	5 4	72	億円	平月	【15	年
	1.	1	事業	美費:	37/65億円 े	(走行時間短縮	6便益:5	2/70 億円	J		
	(残事業)		維持管	管理費:	2/ 3億円	走行費用減少	使益:0.	9/1 億円			
	1.	4				交通事故減少	便益:0.	5/1 億円	J		
成成八七の針	Ħ		-		•	•					

感度分析の結果

事業の効果等

- 円滑なモビリティの確保(第二種鹿児島空港へのアクセス向上(約18分→約15分)
- ・国土・地域ネットワークの構築(日常生活圏旧国分市、九州自動車道、霧島屋久国立公園アクセス向上)
- ・道路の防災対策・危機管理の充実(第二次緊急輸送道路, 現道の防災点検要点検箇所の解消) 他5項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

国道223号は緊急輸送道路に指定されているほか、霧島屋久国立公園と日常生活圏の旧国分市や、九州自動車道とのアクセス向上など、地域交流促進が図れるため地元は早急な整備を望んでいる。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

特になし

事業の進捗状況、残事業の内容等

用地買収については100%完了し900mの部分供用を行っている。また、現在バイパス部の橋梁工事中で平成18年度には1号トンネルに着手する予定。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

改良計画沿線で事業を営んでいる地権者から用地提供の同意を得るのに時間を要したが,現在では同意 も得られ、用地取得100%である。今後はBP部の整備を順次進めていくこととしている。

施設の構造や工法の変更等

特になし

対応方針

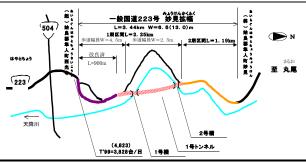
対応方針決定の理由

以上状況を勘案すれば当初から事業の必要性重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図







※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。